

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94200	文化会館運営費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	生涯学習振興計画	市長公約	9	伝統文化を守り、次代へ継承します ・芸術文化の振興を積極的に支えます
	種別			款	9	教育費		分野	4	文化		実施計画事業			
担当課	生涯学習課		内線	項	4	社会教育費		基本施策	2	あらたな文化の創造と振興を図る	H26実施計画額	105,000 千円			
			2350	目	2	文化会館費		施策	1	文化的環境の醸成					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	文化会館の適正な管理運営により市民の利用を促進する	概要	事業の実施手法(手段)	指定管理者による施設の管理運営
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	指定管理者による施設の管理運営							
成果指標	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	利用件数		件	目標値	6,500	6,500	6,500	6,500
	算出根拠等			実績(見込)	6,683	6,664	6,500	
				達成率(%)	103	103	100	
成果指標	利用者数		人	目標値	300,000	300,000	300,000	300,000
	算出根拠等			実績(見込)	287,151	281,105	300,000	
				達成率(%)	96	94	100	
成果面				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
補足				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある 施設使用料について検討する必要がある
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		指定管理者や施設利用者との意見交換会の開催
次年度の実施方針	○ 維持・改善	施設のより一層の利用促進を図る
	○ 維持・改善	
○ 維持・改善	拡大	(担当課評価に同じ)
○ 維持・改善	縮小	
○ 維持・改善	廃止検討	
○ 維持・改善	拡大	
○ 維持・改善	縮小	
○ 維持・改善	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	105,139	104,540	104,775	108,705
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	366	372	349	362
	受益者	施設利用者	(B)	287,151	281,105	300,000	300,000

5 予算編成(Action2)

事業内容	施設の管理運営	要求のポイント	施設のより一層の利用促進	事業実施の課題	利用者ニーズの把握
------	---------	---------	--------------	---------	-----------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		104,775	108,705	3,930	109,995	109,995	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	100	81	△19	72	72		
	一般財源	104,675	108,624	3,949	109,923	109,923		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94210	文化会館整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	生涯学習振興計画	市長公約	9	伝統文化を守り、次代へ継承します ・芸術文化の振興を積極的に支えます
	種別			款	9	教育費		分野	4	文化		実施計画事業			
担当課	生涯学習課		内線	項	4	社会教育費		基本施策	2	あらたな文化の創造と振興を図る	H26実施計画額	50,000 千円			
			2350	目	2	文化会館費		施策	1	文化的環境の醸成					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	誰もが気軽に利用しやすい快適な生涯学習環境を整備する	概要	事業の実施手法(手段)	施設の改修整備
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	大小ホール等の天井耐震改修工事設計							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
		達成率(%)						
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 施設の利便性の向上や安全性の確保に向けて、計画的に整備を行う必要がある 施設の将来的なあり方を検討する必要がある
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		<ul style="list-style-type: none"> 施設の利便性の向上や安全性の確保に向けた整備 市民ニーズ、施設の利用状況、整備の緊急性等を踏まえた施設整備計画の見直し 定期報告及び非構造部材安全点検結果にもとづく施設安全整備計画の見直し 施設の将来的なあり方についての検討
次年度の実施方針	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
	○ 維持・改善	
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	136,666	4,896	97,000	76,800
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1,465	53	1,053	834
	受益者	全市民	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	施設の改修整備	要求のポイント	施設の利便性の向上や安全性の確保に向けた整備	事業実施の課題	計画的な施設整備
------	---------	---------	------------------------	---------	----------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		97,000	76,800	△ 20,200	34,000	34,000	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	97,000	76,800	△ 20,200	34,000	34,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94325	公民館管理費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	ゆたかさのあるまちをめざして	根拠計画	生涯学習振興計画	市長公約
	種別			款	9	教育費		分野	2	生涯学習		実施計画事業	
担当課	市民活動部 生涯学習課		内線	項	4	社会教育費		基本施策	1	誰もが生涯を通じて自ら学ぶことのできる環境づくり	H26実施計画額	69,200 千円	
			2349	目	3	公民館費		施策	2	学習施設の整備			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	公民館の適正な管理運営により市民の利用を促進する	概要	事業の実施手法(手段)	指定管理者による施設の管理運営
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	指定管理者による施設の管理運営							
活動指標	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	公民館利用団体数		件	目標値	230	230	230	230
成果指標	算出根拠等			実績(見込)	239	227	230	
				達成率(%)	104	99	100	
成果面	公民館利用者数		人	目標値	120,000	85,000	85,000	85,000
	算出根拠等			実績(見込)	127,764	88,221	85,000	
				達成率(%)	106	104	100	
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
補足				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある 施設使用料について検討する必要がある 施設の利便性の向上や安全性の確保に向けて、計画的に整備を行う必要がある 地区公民館の移譲等をすすめる必要がある
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者や施設利用者との意見交換会の開催 施設の定期報告及び非構造部材安全点検結果にもとづく施設安全整備計画の策定 地区公民館の移譲等に向けた関係機関等との協議 	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る 計画的に整備を実施する 地区公民館の移譲等についての協議が整った施設から順次移譲等を行う
	○ 維持・改善	
○ 拡大	(担当課評価に同じ)	
○ 縮小		
○ 廃止検討		
○ 維持・改善		
○ 拡大		
○ 縮小		
○ 廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	54,123	46,239	44,738	44,531
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	424	524	526	524
	受益者	公民館利用者数	(B)	127,764	88,221	85,000	85,000

5 予算編成(Action2)

事業内容	施設の管理運営	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進 施設の利便性の向上や安全性の確保に向けた整備 	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> 利用者ニーズの把握 計画的な施設整備
------	---------	---------	--	---------	---

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		44,738	44,531	△ 207	43,819	43,819	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	940	746	△ 194	853	853		
	一般財源	43,798	44,531	733	42,966	42,966		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94400	女性青少年会館等管理費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	ゆたかさのあるまちをめざして	根拠計画	生涯学習振興計画	市長公約
	種別			9	教育費	5		地域	実施計画事業	女性青少年会館管理事業			
担当課	市民活動部 生涯学習課		内線	項	4	社会教育費	基本施策	1	地域に住み続けたいという思いを育てる	H26実施計画額	15,700 千円		
			2349	目	4	女性青少年推進費	施策	1	家庭を大切にすることづくり				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・女性青少年会館の適正な管理運営により市民の利用を促進する	概要	事業の実施手法(手段)	・指定管理者による施設の管理運営
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	指定管理者による施設の管理運営							
成果指標	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	利用件数	算出根拠等	件	目標値	2,800	2,800	2,800	2,800
実績(見込)				2,855	2,824	2,800		
成果指標	利用人数	算出根拠等	人	目標値	23,000	23,000	23,000	23,000
				実績(見込)	23,078	23,835	23,000	
成果指標	算出根拠等			達成率(%)	102	101	100	
				目標値				
成果指標	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
成果指標	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
成果指標	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
成果指標	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
補足	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
補足	算出根拠等			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・施設のより一層の利用促進を図る必要がある
--------------------------	-----------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		・指定管理者や施設利用者との意見交換会の開催
次年度の実施方針	○ 維持・改善	施設のより一層の利用促進を図る
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	15,656	15,756	16,660	15,670
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	678	661	724	681
	受益者	利用人数	(B)	23,078	23,835	23,000	23,000

5 予算編成(Action2)

事業内容	施設の管理運営	要求のポイント	施設のより一層の利用促進	事業実施の課題	利用者ニーズの把握 計画的な施設整備
------	---------	---------	--------------	---------	-----------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		16,660	15,670	△ 990	16,140	16,140	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	14	14	0	14	14		
	一般財源	16,646	15,656	△ 990	16,126	16,126		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94405	勤労青少年ホーム運営費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	4	「にぎわい」のあるまちをめざして	根拠計画	生涯学習振興計画	市長公約
	種別			款	9	教育費		分野	7	労働		実施計画事業	
担当課	市民活動部 生涯学習課		内線	項	4	社会教育費		基本施策	1	誰もが能力を活かし安心して働くことのできる環境を創出する	H26実施計画額	4,095 千円	
			2349	目	4	女性青少年推進費		施策	2	勤労者支援の充実			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 勤労青少年(15歳~35歳)	どうしたいのか(意図)	勤労青少年ホームを活用した各種事業等の実施により青少年の健全育成を図る	概要	事業の実施手法(手段)	指定管理者による施設の管理運営
	対象者数	18,102 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	指定管理者による施設の管理運営							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	教養講座開催数	回	目標値	300	300	300	300
				実績(見込)	296	349	300	
	算出根拠等			達成率(%)	99	116	100	
	成果指標	教養講座参加人数	人	目標値	3,800	3,800	3,800	3,800
				実績(見込)	3,411	3,811	3,800	
	算出根拠等			達成率(%)	90	100	100	
	活動指標	クラブ数	件	目標値	15	15	15	15
				実績(見込)	15	15	15	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	成果指標	クラブ活動件数	件	目標値	500	500	500	500
				実績(見込)	501	518	500	
算出根拠等			達成率(%)	100	104	100		
成果指標	クラブ活動人数	人	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000	
			実績(見込)	2,672	2,900	2,000		
算出根拠等			達成率(%)	134	145	100		
補足			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	施設のより一層の利用促進を図る必要がある
--------------------------	----------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		指定管理者や施設利用者との意見交換会の開催
次年度の実施方針	○ 維持・改善	施設のより一層の利用促進を図る
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
拡大		
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	4,090	4,090	4,095
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	672	609	706
	受益者	教養講座参加人数、クラブ活動人数	(B)	6,083	6,711	5,800

5 予算編成(Action2)

事業内容	施設の管理運営	要求のポイント	施設のより一層の利用促進	事業実施の課題	利用者ニーズの把握 計画的な施設整備
------	---------	---------	--------------	---------	-----------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		4,095	4,095	0	4,205	4,205	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	4,095	4,095	0	4,205	4,205		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94515	図書館管理費	予算	会計	1	一般会計	政策	5	ゆたかさのあるまちをめざして	根拠計画	生涯学習振興計画	市長公約
	種別			款	9	教育費		分野	2		生涯学習	
担当課	市民活動部 生涯学習課		内線	項	4	社会教育費	基本施策	1	誰もが生涯を通じて自ら学ぶことのできる環境をつくる	H26実施計画額	166,000 千円	
			2349	目	5	図書館費	施策	1	学習機会の充実 2 学習施設の整備			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	図書館の適正な管理運営により市民の利用を促進する	概要	事業の実施手法(手段)	指定管理者による施設の管理運営
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	指定管理者による施設の管理運営						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	蔵書数	点	目標値	300,000	310,000	320,000	328,000
成果指標	算出根拠等		実績(見込)	301,914	310,652	320,000	
	図書利用登録者数	人	達成率(%)	101	100	100	
成果指標	算出根拠等		目標値	49,000	51,000	52,000	53,000
	来館者数	人	実績(見込)	49,151	51,090	52,000	
成果指標	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
	貸出点数	点	目標値	380,000	380,000	380,000	380,000
補足	算出根拠等		実績(見込)	415,771	436,174	380,000	
			達成率(%)	109	115	100	
補足	算出根拠等		目標値	580,000	580,000	580,000	580,000
			実績(見込)	567,936	553,883	580,000	
補足	算出根拠等		達成率(%)	98	95	100	
			目標値				
補足	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・利用者のニーズに応じた資料の購入や配本、レファレンスサービスの向上など、施設のより一層の利用促進を図る必要がある
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・指定管理者や施設利用者との意見交換会の開催	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	施設のより一層の利用促進を図る
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	210,204	165,495	166,040	167,998
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	506	379	437	442
	受益者 来館者数	(B)	415,771	436,174	380,000	380,000

5 予算編成(Action2)

事業内容	施設の管理運営	要求のポイント	施設のより一層の利用推進 ・図書購入 ・レファレンスサービス ・読書推進事業の実施(おはなし会、セミナー、図書館だよりの発行等)	事業実施の課題	知の拠点施設としての機能の充実
------	---------	---------	---	---------	-----------------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	166,040	167,998	1,958	167,350	167,350	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	166,040	167,988	1,948	167,350	167,350		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94600	文化振興事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	生涯学習振興計画	市長公約	9	伝統文化を守り、次代へ継承します。 ・文化芸術の振興を積極的に支えます
	種別			9	教育費	分野		4	文化	実施計画事業					
担当課	生涯学習課	内線	2349	項	4	社会教育費	基本施策	2	あらたな文化の創造と振興を図る	H26実施計画額		千円			
				目	6	文化振興費		施策	1		文化的環境の醸成				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	文化芸術の振興を図る	概要	事業の実施手法(手段)	文化振興事務
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	文化芸術振興指針の策定								
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26	
	活動指標	飛騨春慶楽器による演奏会等		回	目標値				7
		算出根拠等			実績(見込)				
					達成率(%)				
					目標値				
		算出根拠等			実績(見込)				
					達成率(%)				
					目標値				
		算出根拠等			実績(見込)				
					達成率(%)				
					目標値				
		算出根拠等			実績(見込)				
			達成率(%)						
				目標値					
	算出根拠等			実績(見込)					
				達成率(%)					
補足									

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・文化芸術の振興を図る ・文化芸術振興指針にもとづき事業を実施する
--------------------------	--------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・文化芸術の振興を図る ・文化芸術振興指針にもとづき事業を実施する	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・文化芸術の振興を図る ・文化芸術振興指針にもとづき事業を実施する
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	・目的や内容が重なる既存事業については、事業のあり方や実施方法等について、整理する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	166	134	690	5,499
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	2	1	7	60
	受益者	全市民	(B)	93,312	92,861	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	文化振興事務	要求のポイント	文化芸術の振興	事業実施の課題	文化芸術振興指針の周知とそれに基づく各種事業の実施
------	--------	---------	---------	---------	---------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		690	5,499	4,809	2,290	3,690	・積算内容を精査 ・飛騨春慶楽器コンサート開催経費を計上	
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0	1,500	1,500		
	一般財源	690	690	0	790	2,190		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94605	美術展覧会等開催事業	予算	会計	1	一般会計	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	生涯学習振興計画	市長公約	9	伝統文化を守り、次代へ継承します。 ・文化芸術の振興を積極的に支えます
	款			9	教育費	分野		4	文化		実施計画事業			
担当課	市民活動部 生涯学習課		内線	項	4	社会教育費	基本施策	2	あらたな文化の創造と振興を図る	H26実施計画額	16,000	千円		
				2349	目	6		文化振興費	施策		1	文化的環境の醸成		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	美術展覧会等の開催を通じて、文化芸術の振興を図る	概要	事業の実施手法(手段)	公募美術展の開催 市有美術品の保存・展示
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		<ul style="list-style-type: none"> ・公募美術展の開催 ・市有美術品の保存、展示 						
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
		市美術展覧会の応募点数	点	目標値	300	300	300	300
	算出根拠等		実績(見込)	298	333	333		
	成果指標	市美術展覧会の入場者数	人	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000
		算出根拠等		実績(見込)	2,132	2,019	2,000	
	活動指標	飛騨高山現代木版画ビエンナーレの応募点数(一般)	点	目標値	-	200	-	200
		算出根拠等		実績(見込)	隔年実施	103	隔年実施	
	成果指標	飛騨高山現代木版画ビエンナーレの応募点数(小中学生)	点	目標値	-	300	-	300
		算出根拠等		実績(見込)	隔年実施	199	隔年実施	
	成果指標	飛騨高山現代木版画ビエンナーレの入場者数	人	目標値	-	1,000	-	1,000
		算出根拠等		実績(見込)	隔年実施	1,362	隔年実施	
	補足			達成率(%)	-	136	-	
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> ・より多くの市民に親しまれる展覧会等となるよう、あり方等について検討する必要がある ・市有美術品の活用を図る必要がある
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		<ul style="list-style-type: none"> ・美術展覧会あり方検討委員会で検討(実施方法、3つの美術展の関連や位置づけ等) ・市有美術品の市施設での展示拡大 ・飛騨高山現代木版画ビエンナーレの開催時期の検討
次年度の実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・美術展覧会等の開催を通じて、文化芸術の振興を図る ・市有美術品の有効活用を図る
	○ 拡大	
	○ 縮小	
	○ 廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・市美術展覧会(毎年)、木版画ビエンナーレ(隔年)及び地域振興特別予算で実施する臥龍桜日本画大賞展(毎年)を合わせた3つの公募展の関連や位置づけについて整理する必要がある。 ・事業の委託化や市民を巻き込んだ実施方法等について、引き続き検討する必要がある。
	○ 拡大	
	○ 縮小	
	○ 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	2,188	5,886	3,000	8,416
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	23	63	33	91
	受益者	全市民	(B)	93,212	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	美術展覧会の開催	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・美術展覧会の開催 ・高山市美術展覧会 ・飛騨高山現代木版画ビエンナーレ 	事業実施の課題	より多くの市民に親しまれる展覧会等のあり方
------	----------	---------	--	---------	-----------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		3,000	8,416	5,416	7,000	7,000	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他		425	425	500	500		
	一般財源	3,000	3,575	575	6,500	6,500		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94610	文化芸術鑑賞事業費	予算	会計	1	一般会計	総 計 画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	生涯学習振興計画	市長 公 約	9	伝統文化を守り、次代へ継承します。 ・文化芸術の振興を積極的に支えます
	種別			9	教育費	分野		4	文化	実施計画事業		文化振興自主事業			
担当課	市民活動部 生涯学習課		内線	項	4	社会教育費		基本施策	2	あらたな文化の創造と振興を図る	H26実施計画額	32,000 千円			
			2350	目	6	文化振興費		施策	1	文化的環境の醸成					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたい のか (意図)	・優れた文化芸術にふれる機会の充実を図る	概要	事業の実施 手法(手段)	・小学校芸術鑑賞事業の開催 ・市民文化芸術鑑賞事業の開催
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		・小学校芸術鑑賞事業の開催 ・市民文化芸術鑑賞事業の開催						
成果 面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動 指標	小学校芸術鑑賞事業の実施回数	回	目標値	2	2	2	2
		実績(見込)	2	2	2			
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	成果 指標	小学校芸術鑑賞事業の参加者数(4, 6年生)	人	目標値	1,905	1,900	1,900	1,900
		実績(見込)	1,905	1,897	1,900			
	算出根拠等			達成率(%)	100	103	100	
	活動 指標	市民文化芸術鑑賞事業の実施回数	回	目標値	10	10	10	10
		実績(見込)	10	11	10			
	算出根拠等			達成率(%)	100	110	100	
成果 指標	市民文化芸術鑑賞事業への参加者数	人	目標値	8,000	8,000	8,000	8,000	
	実績(見込)	6,369	5,837	6,500				
算出根拠等			達成率(%)	80	73	81		
補 足			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・文化芸術鑑賞事業の趣旨に沿った事業が展開できるよう、委託方法について検討する必要がある ・文化芸術鑑賞事業と地域振興特別予算で実施している文化芸術関連事業との調整を図る必要がある ・子どもたちが文化芸術を通じて将来の夢を育むことができるような事業展開が必要である
----------------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況		・文化芸術鑑賞事業のあり方についての検討 ・地域振興特別予算で実施している芸術鑑賞・文化講演会等のあり方についての検討 ・子どもたちが文化芸術を通じて将来の夢を育むことができる「子ども夢創造事業」の実施	
次 年 度 の 実 施 方 針	担 当 課 評 価	維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	・優れた文化芸術にふれる機会の充実を図る
	二 次 評 価	維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	・文化芸術鑑賞事業については、事業実績や参加者の声・市民ニーズなどの把握に努め、事業効果を高めるとともに、地域振興特別予算で実施している芸術鑑賞・文化講演会開催に対する助成事業との整理を含めた実施方針を定める必要がある。 ・小学校芸術鑑賞事業については、意図・成果目標を明確にするとともに、各計画における位置付けや既存事業との調整等、整理が必要である。

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	31,447	32,018	33,050	34,050
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	3,801	4,109	3,338	3,439
	受益者	参加者数	(B)	8,274	7,793	9,900	9,900

5 予算編成(Action2)

事業内容	文化芸術鑑賞事業の開催	要求のポイント	優れた文化芸術にふれる機会の充実 ・市民文化芸術鑑賞事業 ・小学校芸術鑑賞事業 ・子ども夢創造事業(文化芸術)	事業実施の課題	文化芸術鑑賞事業のあり方
------	-------------	---------	--	---------	--------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		33,050	34,050	1,000	33,550	33,550	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0	1,000	1,000		
	一般財源	33,050	34,050	1,000	32,550	32,550		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94615	文化振興支援事業	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	ゆたかさのあるまちをめざして	根拠計画	生涯学習振興計画	市長公約	9	伝統文化を守り、次代へ継承します。 ・文化芸術の振興を積極的に支えます。
種別				款	9	教育費		分野	4	文化	実施計画事業	文化振興支援事業			
担当課	市民活動部 生涯学習課		内線	項	4	社会教育費		基本施策	2	新たな文化の創造と振興を図る	H26実施計画額	8,700 千円			
			2350	目	6	文化振興費		施策	1	文化的環境の醸成					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 各種文化団体	どうしたいのか(意図)	・市民の自主的な文化芸術活動を支援する	概要	事業の実施手法(手段)	・文化芸術活動への支援 ・飛騨高山YANSA21フェスティバルへの支援
	対象者数	92,097 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・文化芸術活動への支援(拡大) ・飛騨高山YANSA21フェスティバルへの支援						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	文化振興事業補助団体	団体	目標値	12	12	12	20
算出根拠等			実績(見込)	12	14	8	
			達成率(%)	100	117	67	
算出根拠等			目標値				
			実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)				
			目標値				
算出根拠等			実績(見込)				
			達成率(%)				
算出根拠等			目標値				
			実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)				
			目標値				
算出根拠等			実績(見込)				
			達成率(%)				
補足							

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・市民の文化芸術活動に対する支援のあり方等について検討する必要がある ・YANSA21フェスティバルが市民に息づいたものとなるよう、事業のあり方について検討する必要がある
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・飛騨高山文化芸術祭における支援方法を踏まえた文化振興支援補助金のあり方の検討 ・YANSA21フェスティバルのあり方について実行委員会を中心に検討	
次年度の実施方針	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・市民の自主的な文化芸術活動を支援する
	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・文化振興事業支援補助金については、飛騨高山文化芸術祭における市民提案プロジェクトとの住み分けを明確にし、今後のあり方を整理する必要がある。 ・YANSA21フェスティバルについて、今後の事業のあり方について検討する必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 4,948	2,882	5,050	7,300
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 412,333	205,857	420,833	608,333
	受益者	文化振興事業補助団体 (B)	12	14	12

5 予算編成(Action2)

事業内容	文化芸術活動への支援	要求のポイント	市民の自主的な文化芸術活動への支援 ・文化振興支援補助金 ・飛騨高山YANSA21フェスティバル開催事業補助金 等	事業実施の課題	より効果的な支援の方法
------	------------	---------	---	---------	-------------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	5,050	7,300	2,250	8,800	8,800	・市民の恒常的な文化芸術活動の支援に必要な事業費を計上 ・財務部査定のとおりに	
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	5,050	7,300	2,250	8,800	8,800		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94620	文化伝承館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	ゆたかさのあるまちをめざして	根拠計画	生涯学習振興計画	市長公約	9	伝統文化を守り、次代へ継承します。 ・文化芸術の振興を積極的に支えます。
	種別			款	9	教育費		分野	4	文化		実施計画事業			
担当課	市民活動部 生涯学習課		内線	項	4	社会教育費	基本施策	2	新たな文化の創造と振興を図る	H26実施計画額	千円				
	2350			目	6	文化振興費		施策	1		文化的環境の醸成				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	文化伝承館の適正な管理運営により市民の利用を促進する	概要	事業の実施手法(手段)	指定管理者による施設の管理運営
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	指定管理者による施設の管理運営							
成果指標	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	利用件数		件	目標値	75	100	100	100
				実績(見込)	75	127	100	
	算出根拠等			達成率(%)	100	127	100	
成果指標	利用者数		人	目標値	3,500	3,500	3,500	3,500
				実績(見込)	2,460	3,190	3,500	
	算出根拠等			達成率(%)	70	91	100	
成果面				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
補足				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある 施設使用料について検討する必要がある
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		指定管理者や施設利用者との意見交換会の開催
次年度の実施方針	○ 維持・改善	施設のより一層の利用促進を図る
	○ 拡大	
	○ 縮小	(担当課評価に同じ)
	○ 廃止検討	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	○ 拡大	
	○ 縮小	(担当課評価に同じ)
	○ 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	3,650	3,650	3,650
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1,484	1,144	1,043
	受益者	利用者数	(B)	2,460	3,190	3,500

5 予算編成(Action2)

事業内容	施設の管理運営	要求のポイント	施設のより一層の利用促進	事業実施の課題	施設の有効活用
------	---------	---------	--------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		3,650	3,650	0	3,770	3,770	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	3,650	3,650	0	3,770	3,770		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94900	生涯学習推進事業費	予算	会計	1	一般会計	政策	5	ゆたかさのあるまちをめざして	根拠計画	生涯学習振興計画	市長公約
	種別			9	教育費	2		生涯学習	実施計画事業		生涯学習推進事業費	
担当課	生涯学習課		内線	項	4	社会教育費	基本施策	1	誰もが生涯を通じて自ら学ぶことのできる環境をつくる	H26実施計画額	1,500	千円
	2349			目	9	生涯学習推進費		施策	1		学習機会の充実	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	生涯学習機会の提供と充実を図る	概要	事業の実施手法(手段)	生涯学習講座の開催
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	生涯学習講座の開催						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	講座開催数	件	目標値	20	20	20	30
成果指標	算出根拠等		実績(見込)	12	11	20	
	講座受講者数	人	達成率(%)	60	55	100	
成果面	算出根拠等		目標値	800	800	1,000	1,000
	講座受講者数		実績(見込)	818	1,190	1,000	
補足	算出根拠等		達成率(%)	102	149	100	
			目標値				
補足	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				
補足	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
補足	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
補足	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習機会の提供と充実を求める市民ニーズに対応した生涯学習講座を開催する必要がある 子どもたちが科学やものづくりを通じて将来の夢を育むことができるような事業展開が必要である
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習機会の提供と充実を図る 子ども夢創造事業を実施する 	
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	生涯学習機会の提供と充実を図る
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	<ul style="list-style-type: none"> 市民ニーズを確認するとともに、事業のあり方について、検討する必要がある。 子ども夢創造事業の効果分析をしっかりと行う必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 637	900	2,630	3,130
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 779	756	2,630	3,130
	受益者 講座受講者数	(B) 818	1,190	1,000	1,000

5 予算編成(Action2)

事業内容	生涯学習講座の開催	要求のポイント	生涯学習機会の提供と充実 ・生涯学習講座の開催 ・子ども夢創造事業(科学)の開催	事業実施の課題	学習ニーズへの対応
------	-----------	---------	--	---------	-----------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	2,630	3,130	500	3,030	3,030	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0	1,000	1,000		
一般財源	2,630	3,130	500	2,030	2,030		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94910	放送大学高山学習センター運営費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	ゆたかさのあるまちをめざして	根拠計画	生涯学習振興計画	市長公約
	種別			款	9	教育費		分野	2	生涯学習		実施計画事業	
担当課	市民活動部 生涯学習課		内線	項	4	社会教育費	基本施策	1	誰もが生涯を通じて自ら学ぶことのできる環境をつくる		H26実施計画額	700 千円	
	2350	目	9	文化振興費	施策	1		学習機会の充実					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	15歳以上の市民	どうしたいのか(意図)	・放送大学岐阜学習センター高山分室を適正に管理運営する	概要	事業の実施手法(手段)	・管理運営
	対象者数	79,357 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・管理運営							
活動指標	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	学生数		人	目標値	80	80	80	80
成果指標	算出根拠等			実績(見込)	71	73	72	
	算出根拠等			達成率(%)	89	91	90	
活動指標	新規入学者数		人	目標値	10	10	10	10
	算出根拠等			実績(見込)	6	14	10	
成果指標	算出根拠等			達成率(%)	60	140	100	
	放送大学セミナーの開催		回	目標値	3	2	2	2
活動指標	算出根拠等			実績(見込)	3	2	2	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
成果指標	放送大学セミナーの参加者数		人	目標値	60	60	60	60
	算出根拠等			実績(見込)	57	43	41	
補足	算出根拠等			達成率(%)	95	72	68	
	算出根拠等			目標値				
補足	算出根拠等			実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・受講しやすい環境づくりと利用拡大に向けた広報活動の充実を図る必要がある
--------------------------	--------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		・セミナーの開催 ・市民への周知啓発
次年度の実施方針	○ 維持・改善	施設のより一層の利用促進を図る
	○ 維持・改善	
○ 維持・改善	拡大	(担当課評価に同じ)
○ 維持・改善	縮小	
○ 維持・改善	廃止検討	
○ 維持・改善	拡大	
○ 維持・改善	縮小	
○ 維持・改善	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	663	647	700	704
受益者	受益者1件当たり(円)		(A/B)	9,338	8,863	8,750	8,800
	学生数	(B)		71	73	80	80

5 予算編成(Action2)

事業内容	管理事務	要求のポイント	施設のより一層の利用促進	事業実施の課題	利用の拡大
------	------	---------	--------------	---------	-------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	700	704	4	700	700	・要求どおり	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	700	704	4	700	700		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	94935	生涯学習施設等管理事業費	予算	会計	1	一般会計	政策	5	ゆたかさのあるまちをめざして	根拠計画	生涯学習振興計画	市長公約
	種別			款	9	教育費		分野	2		生涯学習	
担当課	生涯学習課		内線	項	4	社会教育費	基本施策	1	誰もが生涯を通じて自ら学ぶことのできる環境づくり	H26実施計画額		
		2350		目	9	生涯学習推進費		施策	2		学習施設の整備	千円

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	生涯学習施設の適正な管理運営により市民の利用を促進する	概要	事業の実施手法(手段)	指定管理者による施設の管理運営
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	指定管理者による施設の管理運営							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	成果指標	利用人数(飛騨プラネタリウム)	人	目標値	4,500	4,500	4,500	4,500
				実績(見込)	6,753	5,604	4,500	
				算出根拠等	達成率(%)	150	125	100
	成果指標	利用人数(丹生川文化ホール)	人	目標値	22,000	22,000	22,000	22,000
				実績(見込)	21,577	23,103	22,000	
				算出根拠等	達成率(%)	98	105	100
	成果指標	利用人数(国府文化ホール)	人	目標値	12,000	15,000	15,000	15,000
				実績(見込)	12,203	13,035	15,000	
				算出根拠等	達成率(%)	102	87	100
	補足			目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある 施設使用料について検討する必要がある 国府文化ホールの指定管理者制度導入をすすめる必要がある 施設の利便性の向上や安全性の確保に向けて、計画的に整備を行う必要がある
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者や施設利用者との意見交換会の開催 国府文化ホールの指定管理者制度導入の検討 施設の定期報告及び非構造部材安全点検果にもとづく施設安全整備計画の策定
次年度の実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る 計画的に整備を実施する
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化、利用頻度等を考慮し、施設の統廃合も視野に入れ、将来的な施設のあり方について、検討する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 8,738	27,746	28,941	32,373
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 1,077	665	697	780
	受益者	(B) 8,116	41,742	41,500	41,500

5 予算編成(Action2)

事業内容	施設の管理運営	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進 施設の利便性の向上や安全性の確保に向けた整備 施設整備計画、施設安全整備計画に基づく改修整備 	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> 利用者ニーズの把握 計画的な施設整備
------	---------	---------	---	---------	---

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		28,941	32,373	3,432	30,341	30,341	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	650	621	△29	617	617		
	一般財源	28,291	31,752	3,461	29,724	29,724		